



喜びのテープカット

県北と県南が“直結”

長い間地域住民の悲願であった秋田内陸線の全線開業式典が4月1日に鷹巣駅で行われ、安全祈願祭のあと佐々木知事（秋田内陸縦貫鉄道㈱社長）の開業宣言で“世紀のスタート”を切りました。県内陸部の産業、文化、観光振興などに果す役割は大きく、県北と県南の大動脈として期待されています。（関連記事2、3面）

人口と世帯数

（住民基本台帳による）

	3月31日現在	（前月比）
総人口	24,251人	（211人減）
男	11,787人	（120人減）
女	12,464人	（91人減）
（出生	21人	転入 108人）
死亡	17人	転出 323人）
世帯数	7,246世帯	（39世帯減）

あふれる 小旗の波

明治以来80年にもおよぶ地域住

民が待ちに待っていた秋田内陸

線の全線開業が、四月一日に行

われ沿線町村は興奮のるつぽに

つつまれました。

開業記念式典会場となった当町

でも、歩行者天国や太鼓の競演

などで祝賀ムード一色となり、

記念すべき日は最高潮に達しま

した。



▲「町のけん引車」として活躍している青年4団体は「SL列車」を走らせ開業ムードを盛りあげた



◀婦団連や各太鼓グループは、時おり小雨まじりの肌寒い天気にもかかわらず遠来者に「大太鼓の里たかのす」を強力にアピール

全国24番目の第三セクターとしてスタートした秋田内陸線（鷹巣・角館間94・2km）は、長年の地域住民の夢と期待を乗せながら四月一日に全線開業しました。

内陸線は明治43年に「鷹角線」として計画され、昭和9年12月に鷹巣・米内沢間が阿仁合線として開業にこぎつけ、11年9月に阿仁合までの33・1kmの開通を見ましたが、その後戦争などで工事が中断、凍結が相次ぎ、比立内まで開通したのが38年10月。一方、角館・松葉間は45年11月に角館線として開業したものの、郡境を接した比立内・松葉（29・3km）の工事は旧国鉄の財政悪化で56年度で中止。さらに角館線、阿仁合線とも廃止対象路線となったため、第三セクターの秋田内陸縦貫鉄道

（株）を発足させ両線を引き継ぎ61年11月に先行開業してきました。

そして難工事続きであった未開通区間の路線も完成し、全線開業にこぎつけたものです。

オープンセレモニーは角館発9時55分の新車両「もりよし号」。新設された7カ所の駅でテープカットしながら午後1時33分に、記念式典会場の鷹巣駅に到着。駅周辺はこの日を待ちかねていた人で埋まり、歓迎ムード一色。駅前からの目抜き通りでは綴子大太鼓、ふるさと踊り、各団体の太鼓の競演で遠来者を出迎え「大太鼓の里」にふさわしい熱気が伝わってきます。

幾多の困難を乗り越え開業を迎えた路線だけに、今後「地域の足」としてみんなで守り育てたいものです。



▲家族総出で記念列車を待ちうける。子供たちの脳裏にこの日が生き続けるだろう(小ヶ田駅)



▲記念祝賀会で乾杯の音頭をとる出川町長。悲願達成に会場は沸いた

秋田内陸線 悲願の全線開業

沿線



▲中岱地内に新設された「西鷹巣駅」のテープカット。総合庁舎や体育館などが近くなり利用者からは好評



◀鷹巣体育館で行われた開業記念祝賀会には六百人が出席。若妻学級、商工会・若葉会など八十人がいろどりを添えた

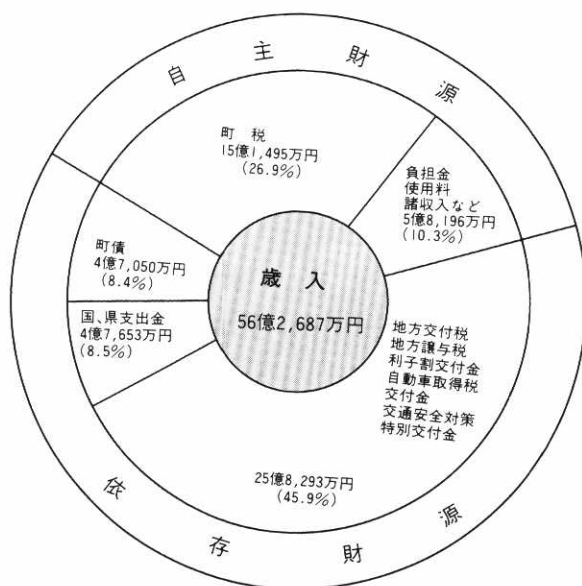


平成元年度一般会計の使いみちは

町づくりに56億2,687万円

町民1人当り 232,026円

入ってくるお金の内訳



歳入

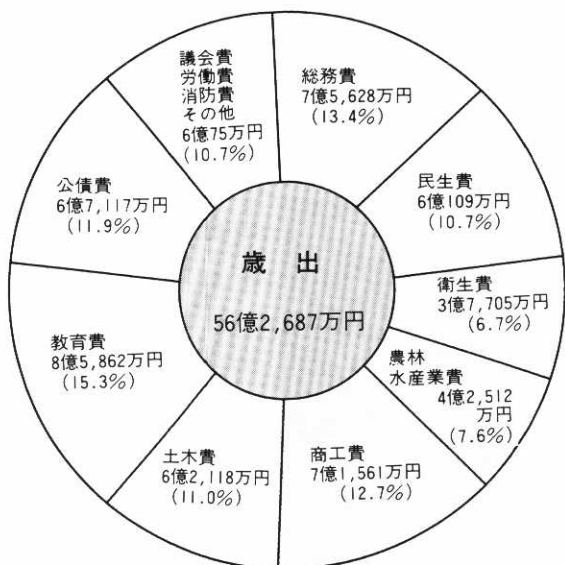
平成元年度の一般会計予算は五十六億二千六百八十七万円です。昨年度より五億九千四百四十三万円多く、一一・八割の伸び率となりました。しかし、国庫補助負担率の暫定措置に係る地方負担増の厳しい現状を踏まえ、高齢化社会の進展の対応と社会情勢の変動等に弾力的に対応しながら、住民福祉の充実を図るため個性豊かで活力ある地域づくりとふるさとづくりをすすめるよう予算編成しました。

町に入ってくるお金(歳入)を大きく区分すると、町が独自に調達できる「自主財源」と国、県から交付される「依存財源」の二種類となります。自主財源は、町税、分担金

及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入などがあり、全体に占める割合が高いほど財政は安定していると言えます。本町の場合は、自主財源が二十億九千六百九十一万円で、歳入総額の三七割

一方の依存財源は、歳入全体の四六割を占める地方交付税等が二十五億八千二百九十三万円でトップです。次いで、町が道路整備や建物の建設等に要する財源として、国や金融機関から借り入れる町債四億七千五十万円、県から補助金などとして交付

使われるお金の内訳(目的別)



歳出

される県支出金二億九千五百二十九万円、国から補助金などとして交付される国庫支出金一億八千二百四十四万円となっており、依存財源全体では歳入の六三割であります。

歳出の目的別に区分した表を参照ください。

予算規模では、学校教育や社会教育などの教育費が八億五千八百六十二万円と一番多く、次いで、一般事務関係の総務費が七億五千六百二十八万円、商工費は大太鼓の館建



ピカピカの一年生 電森小学校

平成元年度の主な事業

(単位：万円)

◆総務費

地籍調査事業	8,349
広域圏組合事務費負担金	1,189
O A 化推進事業	1,376

◆民生費

保険基盤安定繰出金	2,774
家庭奉仕員派遣事業	1,499
福祉医療給付事業	6,789
老人保健会計繰出金	7,308
私立保育所措置費	15,309
児童手当	2,175

◆衛生費

保健活動、推進事業	8,548
塵芥処理事業	3,603
簡易水道会計繰出金	6,237

◆農林水産業費

農免農道整備事業	2,442
農村総合整備モデル事業	6,291
林業構造改善事業	10,336
町有林整備事業	4,500

◆商工費

大太鼓の館建設事業	51,580
-----------	--------

◆土木費

道路維持、除排雪事業	16,507
道路新設改良工事	22,880
河川公園整備事業	2,777
公共下水道事業	1,416

◆消防費

広域圏組合消防費負担金	22,597
消防施設整備事業	2,047

◆教育費

学校環境整備事業	1,850
学校給食費	23,340
体育施設整備費	2,000

設に伴う事業費等により七億一千五百六十一万円の大型になりました。公債費は、町が借りたお金の返済金で六億七千百七十七万円、道路や橋、河川整備などの土木費六億二千百十八万円、以下、民生費、農林水産業費、衛生費、消防費の順となっております。

義務的経費は四二%

性質別に区分したお金の使い方を説明します。性質別の場合、義務的経費と任意的経費に区分されます。

義務的経費とは、議員報酬、員給与などの人件費、医療費援助などを行う扶助費、

町債の返済を行う公債費をいいます。これらはいずれも支出が義務づけられているもので、義務的経費の総額は二十三億五千六百二十三万円（四一・九％）となっております。

臨時的な仕事にかかる賃金、旅費などの物件費、各種団体への補助金、特別会計への繰出金、建物や道路などの維持補修費、道路整備や建物の建設などの普通建設事業費、災害復旧事業費などが任意的経費です。

総額は三十二億七千六十四万円（五八・一％）であります。

任意的経費の中で、特に普通建設事業費は町づくりを進めるためには重要な経費でもあります。新規事業としては、平成三年度から工事をすすめる公共下水道事業の基

使われるお金の内訳（性質別）

義務的経費	人件費 14億1,723万円 (25.2%)
	扶助費 2億6,788万円 (4.8%)
	公債費 6億7,112万円 (11.9%)
	普通建設事業費 災害復旧事業費 15億1,757万円 (27.0%)
	維持補修費 7,346万円 (1.3%)
任意的経費	物件費 6億9,545万円 (12.3%)
	補助費等 6億2,413万円 (11.1%)
	その他 3億6,003万円 (6.4%)

元年度国保会計は

十三億七千九百五十万円余り

平成元年度国民健康保険特別会計は、歳入歳出それぞれ十三億七千九百五十万八千円となり、前年度に比べ一九割の伸び率となっております。

予算の基礎となる国保加入世帯は、三、七五〇世帯（加入率五一・四割）被保険者数九、四〇〇人（加入率三八・四割）であります。

歳入

保険税は世帯当り

一六八、九五三円

保険税は六億三千四百一十二万四千円、一世帯当り十六万八千九百五十三円（六・七割増）、一人当りでは六万七千四百一円（一〇・九割増）となりました。

督促手数料は三十六万円、国庫支出金は五億五千二百三十七万五千円、内訳は事務費二千六十二万八千円、療養給付費四億三千五百一十二万円、助産費百七十三万三千円、普通調整交付金九千五百万円となっております。

歳出

保険給付費は

予算総額の七〇％

職員の人件費等、事務的経費の総務費は二千九百四十六万四千円となっております。

退職者分に係る療養給付費交付金は一億四千五百六十四万六千円であります。

福祉医療高額療養費県支出金は五百万円、高額療養費共同事業交付金八百七十五万五千円、財産収入三百八十四万七千円、保険基金安定繰入金二千七百七十四万四千円、第三者納付金等の諸収入百七十二万六千円、以上が歳入の概要であります。

保険給付費は九億六千九百八十四万八千円で、予算総額の七〇・三割を占めております。内訳は、一般被保険者療養給付費六億五千九百九十四万七千円、退職分二億一千八百六十八万九千円、審査手数料三百四十九万四千円、高額療養費八千七百一十一万八千円、助産費五百二十万円、葬祭費三百三十万円となっております。

老人保健医療費拠出金は三億三千二百八十一万二千円、高額療養費共同事業拠出金は九百六十九万六千円、検診補助等の保健施設費は六百七十六万三千円、国保財政調整基金積立金三百六十五万二千円、国保連合会出資金等の諸支出金二百二十七万二千円、予備費二千五百万円、以上が歳出の概要であります。

みんなで助けあうのが国保です



町長白誌

出川 禮一

3月16～31日

■16日(木) 秋田県農業信用基金協会理事会上に出席した。

同盟会役員会に出席。
■20日(月) 鷹巣営林署と連絡協議会を開く。

■17日(金) 献血キャラバン隊が来庁しメッセーの交付を受ける。この隊は県内の大学、短大、看護学校を中心に献血の理解と推進を図るための組織で、ここ数年来血液の需要増に反し献血者は減少しており、医療上憂慮される。町としても一昨年来目標を下まわつ

■23日(木) 町議会全員協議会を開催。県北空港建設候補地として当町の大野台中屋敷地内が、県議会の特別委員会の決定と県からの意向打診もあり、町議員に報告と意志確認を求めた結果、空港誘致の世論もあり万場一致で受入れを決定した。
■25日(土) 鷹巣町史完成

ている実情をふまえ、今後より積極的に献血業務推進の必要性を感じ、町民に献血をお願いしたい。

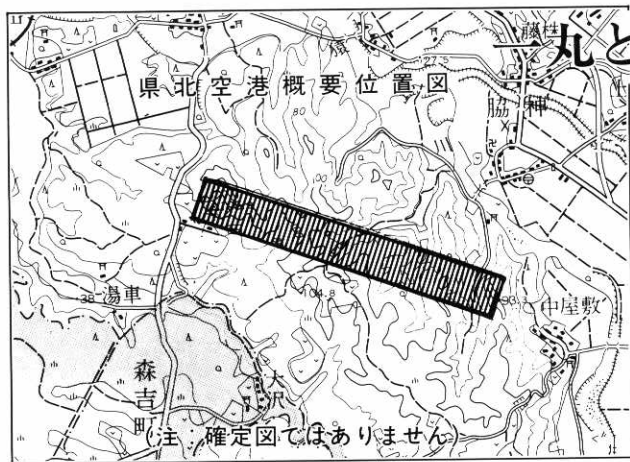
祝賀会。合併三十周年を記念し昭和五十八年から五年六カ月に及ぶ町史編さんも、全五巻をもって完了した。町を知る貴重な史書として関係者の尽力に心から感謝申し上げたい。

■18日(土) 西小学校的卒業式に出席。また午後から沢口地区「町長と語る会」が開催され出席した。町行政の主な事業を報告し、自治会長等から同地区に係る諸要望を受け町の対策、方針を述べ懇談した。

■27日(月) 県農地管理公社役員会及び県緑化推進委員会に出席。
■31日(金) 本日をもって役場を退職する六人に辞令を交付し、これまでの労をねぎらった。

■19日(日) 能代市で開かれた県北空港建設促進期成

大野台・中屋敷地区に決まる



一丸となり早期実現をめざす

高速交通体系に取り残された形となっていた県北地区が一丸となり働きかけてきた「県北空港」の建設場所が、当町の大野台中屋敷敷地に決定になり、四月一日正式に発表になりました。交通手段の最大の切り札である空港だけに、その効果は計り知れなく、県北のみならず全県規模で早期実現を目ざします。

四月一日、佐々木知事は「県北空港建設候補地として鷹巣町大野台中屋敷付近を決定し、今後、所用の調査を進める」と明らかにしました。

人口流出の著しい県北地域の活性化の起爆剤として、また秋田空港を利用するには非常に不便であることから、

昭和六十三年八月に県北空港建設期成同盟会（三市十五町村で構成）が設立され、同盟会の要望を受け、県がコンサルタントに適地調査を委託し調査を進めてきたものです。

六十三年度に行った空港適地調査で三十四方所から最終的に、能代市浜松付近、同市外割田付近、鷹巣町大野台中屋敷付近、森吉・鷹巣・合川三町にまたがる大野台中新田付近の四カ所に絞りこみ、『最終候補地は県に一任し、その決定を全面的に支持する』との期成同盟会の決議を受け、県議会高速交通体系等整備促進特別委員会は、これまでの経緯を踏まえ、大野台中屋敷地区に意見を集約。県の決定を待っていました。

決定理由として▽県北の中心に位置し、アクセスが容易である▽周辺にリゾート開発構想や、各種開発計画がありこれらの拠点となる▽以上のことから空港建設に一番重要

な航空需要を大きく見込める▽建設に伴う各種の条件に大きな問題がないこと一を示しています。

限らない可能性を秘めて

県は平成元年度に設置調査費一億円を予算化しており需用予測、建設基本計画、気象調査など基本計画策定に向け各種調査を実施いたします。

また、平成二年度には計画書を国に提出し、平成三年度から始まる第六次空港整備五カ年計画組み入れに向け努力する方針です。

県北空港は空港整備法による第三種空港（県が建設、管理する）で、滑走路の延長は



第3種空港として昭和62年7月にフライトを開始した青森空港。滑走路2千100m。(今年度2千500mに拡張)

二、一〇〇m、幅三〇〇mとなっており隣接県では、すでにジェット機の定期便が就航している青森空港、平成四年四月の供用開始をめざし工事が進んでいる庄内空港などがあります。

出川町長は「町議会の意志の確認もでき、県北空港促進期成同盟会の組織を一層強化するとともに、あらゆる面で積極的に役割分担をし、国の採択、早期着工、ひいては早期実現に万全の体制で臨みたい」と抱負を語りました。

県北空港の概算工事費は約二三〇億円、造成面積一〇五万坪で平成七年度の完成を目指します。限らない可能性を秘めたビッグプロジェクトが「離陸」しようとしています。

四月一日付

町職員の異動

役場では、四月一日付で人事異動を発令しました。

管理職の異動は、退職で空席となった水道課長には成田修平総務課長補佐が、中央保育園長に亀谷貞之助保健課長補佐、東保育園長に河田一美町民課長補佐がそれぞれ発令されました。

町長 部 局

〔総務課〕 ■課長補佐兼庶務係長（庶務係長） 畠山文雄 ▼監査係長（広報秘書係長） 佐藤光悦 ▼広報秘書係長（広報秘書係主査） 近藤文広 ▼庶務係主査（農業委員会主査） 長崎清子 ▼文書法規係主査（教育委員会社会体育係主査） 木村憲子

〔企画調整課〕 ■主幹（農林課主幹） 佐藤進 ▼企画調整係主任（町民課戸籍係主任） 鈴木正子 ▼地籍係主任（町民課年金係主任） 米沢潤 ▼企画調整係主事（税務課徴収係主事）

畠山孝秀

〔財政課〕 ▼管財係主任（教育委員会南部給食センター技能員） 本城谷一

〔税務課〕 ▼資産税係長（総務課文書法規係主査） 今畠健一 ▼町民税係長（資産税係長） 戸島正勝 ▼町民税係主任（教育委員会社会教育係主任） 長岐一 ▼資産税係主事補（保健課国保係主事補） 小笠原隆

〔町民課〕 ■中央保育園長（保健課長補佐） 亀谷貞之助 ■東保育園長（町民課長補佐） 河田一美 ■課長補佐兼年金係長（年金係長） 佐藤茂 ▼年金係主査（保健課衛生係主査） 寺田公平 ▼同主査（収入役室経理係主査） 石川悦子 ▼中央保育園主査（竜森保育園主査）

小塚ウタ ▼竜森保育園主査（中央保育園主査） 佐藤富貴子 ▼東保育園保母（中央保育園保母） 下山真知子 ▼中央保育園保母（東保育園保母） 相馬京子

〔保健課〕 ■課長補佐（税務課町民税係長） 柴田実 ▼衛生係長（国保係主査） 畠山勇悦 ▼国保係主査（町民課福祉係主査） 千葉昭平 ▼衛生係主任（教育委員会公民館主任） 津谷憲司 ▼国保係主事（税務課徴収係主事） 藤野義則

〔農林課〕 ▼農政係主任（同主事） 九島巧

〔商工課〕 ■課長補佐（同兼觀光物産係長） 岩谷利男 ▼觀光物産係長（保健課衛生係長） 畠山喜久雄 ▼觀光物産係主査（商工振興係主査） 佐藤速夫

〔建設課〕 ▼計画係主査（教育委員会学校教育係主査） 佐藤礼子 ▼同主事（企画調整課地籍係主事） 福田公人

〔水道課〕 ■課長（総務課長補佐） 成田修平

〔新採用〕 ▼高橋俊秀（総務課文書法規係主査） ▼三沢聡（税務課徴収係主事） ▼成田裕子（収入役室経理係主事補）

教育委員会

■社会教育課長補佐（同兼公民館係長） 三上芳幸 ▼社会教育課公民館係長（議会事務局次長） 成田光弘 ▼同図書係長（税務課町民税係主査） 成田讓 ▼学校教育課学校教育係主査（総務課庶務係主査） 佐藤

浩美 ▼社会教育課社会体育係主査（総務課文書法規係主査）

近藤ティ子 ▼体育館庁務員（公民館分館庁務員） 畠山京子 ▼公民館分館庁務員（鷹巣中学校校務員） 長谷川七郎

▼鷹巣中学校校務員兼務（北部給食センター技能員） 小笠原吉治 ▼東小学校給食技能員（鷹巣小学校給食技能員） 松尾シメ ▼総務課付（体育館庁務員） 藤島ミヨ

議会事務局

▼庶務係長（税務課資産税係主査） 斑目広義

農業委員会

▼庶務係主査（東保育園主査） 金沢キエ子 ▼農地係主査（企画調整課地籍係主査） 桐越一英

退職者（三月三十一日付）

▼佐藤勘重（中央保育園長） ▼岩川元治（東保育園長） ▼田村省二（水道課長） ▼松尾栄子（町民課年金係主査） ▼北林真（総務課庶務係守衛） ▼笹村繁雄（教育委員会公民館庁務員）

第9回吉野子どもの村まつり
＝ 4月29日・30日 ＝

吉野の村でドカンと遊ぼう！
催し物がいっぱい。無料バスも出ます。

第38回中央公園桜まつり
＝ 4月22日～29日 ＝

- 22日オープニング（13時）
- 23日つり大会（6時） 軍鶏闘大会（9時）
雷魚ダービー（11時）マラソン大会（13時）
- 29日ゲートボール大会（8時半）
園遊会（13時）

おしらせ



忘れていませんか？
保険者証の更新を

国民健康保険者証が四月一日から新しくなりました。
新しい保険者証はオレンジ色（一般）、ミドリ色（退職）になります。

まだ更新していない方は、古い保険者証と印かんを持参し、至急保健課国保係（六六二一一一内線一三三）で手続きをしてください。

献血にご協力
してください

献血車が四月二十四日（月）巡回します。多くの方がご協力くださるようお願いします。
▽社会保険事務所（午前十時三十分～十一時三十分）▽東

北製鋼（正午～零時五十分）
▽鷹巣営林署（午後二時～三時十分）
▽北秋信用組合（午後三時二十分～四時三十分）

交通安全の
標語募集

鷹巣町交通対策協議会では、広報用の交通安全標語を募集しております。

応募される方は住所・氏名を記入し、町民課福祉係（六六二一一一内線）へお届ください。

青年海外協力
隊募集説明会

開発途上国で技術協力に活躍する、青年海外協力隊員の募集説明会を行います。

隊員の資格、説明会の開催場所などは次のとおりです。
▽資格＝二十歳から原則として三十五歳までの国籍を有する青年男女。
▽派遣期間＝二年間

心配ごと相談所

▽開設日＝四月十六日（日）
▽時間＝午前十時～三時
▽場所＝広域交流センター

▽派遣職種＝農林水産、加工
保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、スポーツ等約百五十職種
▽日程＝四月二十四日、五月十五日、五月二十二日
▽時間＝いずれも午後六時三十分から八時三十分まで
▽場所＝秋田市文化会館
問い合わせは秋田県企画調整部企画調整課（六〇一八八～六〇一九一二）へ

たかげど自然学
園の園生募集

綴子・岩谷にある「たかげど寮」で四月から来年三月までの園生を募集しています。
月一回の開催で四季おりおりのプランを計画しています。
さア！大自然の中で思いっきり遊んでみませんか。
▽対象＝小学三年～六年生
▽定員＝三十人
▽申し込みと問い合わせ＝吉野子供の村（六六二一一二〇四）へ

夜間当番医（夜間診療）日程表

（午後6時30分～9時）

4月	曜日	医療機関名	電話番号
15	土	近藤医院	62-1263
16	日	北秋中央病院	62-1455
17	月	奈良医院	62-1146
18	火	佐藤外科消化器科医院	62-1420
19	水	藤原医院	62-2882
20	木	佐々木産婦人科医院	63-0105
21	金	としま医院	62-1267
22	土	盛岡医院	62-1101
23	日	戸嶋産婦人科医院	62-1123
24	月	近藤医院	62-1263
25	火	奈良医院	62-1146
26	水	佐藤外科消化器科医院	62-1420
27	木	北秋中央病院	62-1455
28	金	藤原医院	62-2882
29	土	佐々木産婦人科医院	63-0105
30	日	としま医院	62-1267

（急患以外は受けません）

全町一斉クリーンアップデー

（小雨決行）

4月23日（日）午前5時30分～

- ◎ 河川、道路、林野の清掃美化
- ◎ 公共広場、墓地などの清掃美化
- ◎ 不法投棄ゴミの撤去や側溝のドブ上げ作業

■■■■■■■■■■連休中のゴミ収集のお知らせ■■■■■■■■■■

- 4月29日（土）＝全地区収集しません
- 5月3日（水）＝燃えるゴミ週一回区域は収集します
- 5月4日（木）＝燃えるゴミ週一回区域は収集します
燃えるゴミ週二回区域は収集しません
- 5月5日（金）＝燃えるゴミ週二回区域は収集しません

週一回収集区域は収集しますが週二回収集区域は収集しませんのでご協力をお願いします

学習や研修に ご活用ください

16ミリフィルムを購入



八館市北秋田郡視聴覚ライブラリーでは、子供会やPTA、町内会の活動のほか、各種学級などの学習や研修に役立ててもらおうと、毎年十六ミリフィルムを購入しております。ことは次のとおり十本を購入しましたので、活用くださるようお願いいたします。フィルムを利用される方は、鷹巣町教育委員会に申込みください。利用する時期が重なる場合がありますので早めご連絡をしてください。なお、映写機は教育委員会に二台、中央公民館に二台ありますので、あわせてご利用

ください。
▽お母さんにVサイン (45分) 母子家庭の小春 (浅利香津代) と長女・ピン子、長男・勝男は、いじめに会いながらもたくましく生きる。
▽ミリ子は負けない (45分) 四年の転校生・ミリ子は活発な子供で、友だちに勇気と行動力、友情、やさしさなどを残して去っていった。
▽背負子日記 (32分) 山荘の小屋番をしている老夫夫のもとに、息子夫婦は無口な孫をつれてきた。自然のなかで心の明るさをとりもどした。
▽黒潮物語 (52分) 〓くろし

お海流に乗せて流した一本のビールビンに託した手紙が、南国と雪国を結び、友情のなかから夢を実現していく。
▽そこに愛 (32分) 田舎暮らしの祖父と都会育ちの孫が、受験競争という現実と家族愛に、心をゆり動かされながら、真実を求める物語。
▽すばらしい母乳 (25分) 赤ちゃんを母乳で育てる大切さを訴え、特に初乳の優れた成分をわかりやすく描き、丈夫な子供の成長を願っている。
▽アニメーション映画) 弱い者の味方となり、奴隷解放のために尽した米國十六代大統領の伝記。
▽よわむし太郎 (20分) 体の大きなよわむし太郎であったが、子供たちが大事にしている白鳥を、殿さまの狩から体をはって守ってくれた。
▽親捨て山 (20分) 六十歳を越えたと山に捨てておふれが出たが、息子は難題で困っている殿さまを、親の知恵をかりて解決。おふれを取消す。
▽うかれバイオリン (20分) 心のやさしいハンスは、災難もバイオリンをひくと解決し、働きながら勉強し立派な裁判官となって村に帰った。

ふるさと 人物伝

なりたじゅう えもん
成田重右衛門

一九一六—一九八九

去る二月九日、中央公民館で元県議会副議長故成田重右衛門氏の葬儀が行われた。彼の人物と功績を偲び県知事・県会議長ら町内外から約六百人が参列焼香した、と新聞は報じている。この同じホールの、いろいろな会合に來賓として出席し、大きな体でゆっくり登壇し親しみやすい言葉で祝辞を述べられた生前の彼の姿を思い起した人が多かったと思う。

彼は 大正五年、衆議院議



員で初代県会議長をつとめた成田直衛を曾祖父に、鷹巣切つての素封家である成田家に生まれた。親しい人からは幼い頃は「ののさま」(若様の意) 長じて「ダンナ」と呼ばれたという。

秋田中学(現秋田高)を卒業、鷹巣農林加工科を経て早稲田大学を卒業する。

昭和二十二年県議初当選三十四年まで三期。三十八年から五十四年まで四期、合わせて七期二十八年間県政に参画。この間二十六年から副議長を一期(四年)総務、産経労働、土木などの常任委員長を歴任、自民党県連幹事長にもなる。

一方町では、農協組合長や土地改良区理事長として地域農業発展に寄与し、とくに坊沢農免農道、鷹巣三堰連合事業には多大の貢献をした。また町バレー協会长や社会福祉法人県北報公会理事長など幅広くつとめ、功績が認められ、六十二年勲三等瑞宝章を受章する。

晩年は秋田市に転居、今年二月五日没七十三歳。

文責 長崎 久



有事に備え放水訓練

春の火災予防運動が始まった4月2日朝、中央公園で消防団と婦人消防隊の放水訓練が行われました。昨年は管内で火災が15件、損害額も4千8百万円にのぼり、ほかにも早期発見、初期消火などで大事に至らなかったのが14件もあるだけに訓練は真実そのもの。今年は婦人消防隊5隊も、そろいの半てんでさっそうと放水していました。

中央市場で高い評価を博している「七日市シイタケ」の接種作業が、急ピッチで行われています。

葛黒の堀部邦夫さん(28)は両親が始めたシイタケ栽培の規模を拡大し、3年ほど前から年中出荷できる体制を確立しました。今、接種しているのは早生種で穴あけはすべて機械作業。独学で研究を重ねてきただけに、自信がみなぎっていました。

シイタケに情熱を燃やす



国際協力でザンビアへ

青年海外協力隊として2年間アフリカのザンビアに派遣されることになった福田牧子さん・藤株(25)が3月27日に役場を訪れました。福田さんは高校当時から「将来は難民のために役立ちたい」と心に決めていたそうです。ザンビアでは未熟児の看護にあたるスタッフの教育・指導が任務。当町の若者も国際協力の一翼をになっています。

昨年10月創業を開始した秋田サンリッツの入社式が4月3日に行われ、ニューフェース12人が決

意も新たにスタートラインにつきました。採用者のうち7人が町内出身(男1人女6人)で、三上社長や出川町長の激励を受け、自己紹介では大きな声で出身校や抱負を述べていました。同社は48人の陣容となりフル操業体制に入りました。

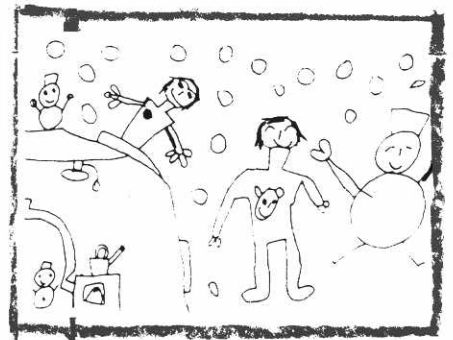
笑顔の入社式



の広場



東保育園
はたけやま あつしちゃん
(五歳)



小ヶ田 中島 イチエさん(77歳)

今月のテーマ『秋田内陸線に期待』

多いに利用しよう

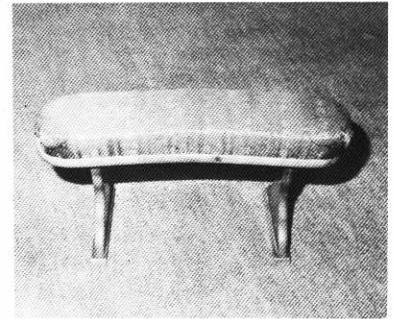
二人で小ヶ田駅から乗り、ついでに買物もして、鷹巣駅から帰ります。
忙がしい孫達の手を煩わすこともなく、大変便利に利用しています。

四月から鷹巣―角館間が全線開通することになり、本当に夢のようで、すばらしい時代になり幸せです。

五月の花見時には、自然を思うぞんぶん味わえる新車両で友達をさそって、角館町の花見を楽しんで来たいと思っています。

また、角館町の皆様も、我

対談 わたしたちの意見



肘掛け(ひじかけ)

大家のどんな用として
昔の大家の紋付き姿のどんな用として、床の間の前でよりかかっているおごそかな風情が想像される。江戸時代の殿様が使っていた。時代劇などにも見られ、いまでもこんな気分はどうでしょう。

〔松葉町・佐藤富雄さん〕



心がリフレッシュするふるさと

埼玉県志木市・工藤 尚子さん(46歳)

昨年秋、「東京鷹巣会」が開催され、初めて出席しました。三十数年振りに会う懐かしい顔・楽しい思い出話の数々にいささか興奮状態でした。

「ふるさと」という言葉の

ひびきには、心の底から叫びたくなるような懐かしさともぬくもりがあります。

目をつむると、とりわけ浮んでくるのは、雪どけの間にのぞく黒々とした土と



そこに輝くみどりの若芽の光景です。

「冬にためていたエネルギーを全開せよ!」と告げられているような気がしたものです。春が来る度にこの感動を確かめました。

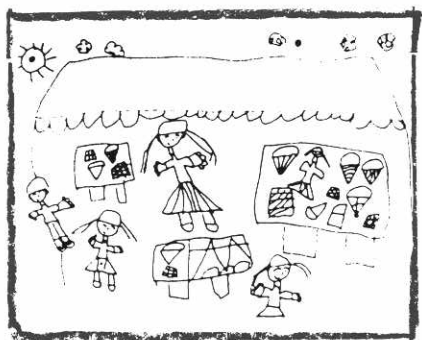
ふるさとの人に出会い、ふるさとの便りを聞くと心がリフレッシュします。そこが私自身の原点だから、実家が転居したこともあって、長い間鷹巣へ帰る機会がないまま過ぎています。

その分だけ余計に、ふるさとは、私の心の中で美化されていくようです。

この度、突然、若輩者の私が東京鷹巣会の幹事役をおおせつかりました。

ふるさとに対する御恩返しのためで相努めたいと存じますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

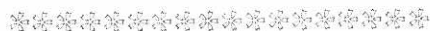
▽住吉町出身の方です。



東保育園
なりた れなちゃん
(五歳)



みんな



町民になりました みなさんよろしく!



「いやー、地域の人が明るく気持ちのいい町だスな」。秋田警察署から七日市駐在所に赴任した小林さんが見た鷹巣像。奥さんと「地域のパイプ役になりたい」と大張り切り。趣味は盆栽いじりと釣りです。

小林房光さんご一家
七日市本郷（昭和町出身です）

沿線住民の夢をのせてスタートした内陸線ですが、未開通区間を残しての先行開業は今ひとつの感がありました。四月一日全線開通し、再スタートした内陸線は、沿線住民の永年の悲願であったことを思えば大変嬉しく思います。



旭町
簾内 勇蔵さん(44歳)

経済の交流を期待

が町の中央公園の花見にお出くださる事を期待し、多いに内陸線を利用しあいたいものだと思っています。

県南と県北を結ぶ動脈の完成は田沢湖線への乗継によりさらに中央が近くなり、教育文化、経済の交流が期待されます。沿線市町村は地域産業の振興と過疎からの脱却、誘致企業、観光開発による町の活性化、地域人口の減少の歯止めとして、その効果が誠に大きいものと期待されます。地域住民に愛される鉄道として、急行列車の盛岡乗入れロマンスカーによる各種イベント列車の実現をして欲しい。観光資源が豊富だけに、リゾート開発されると、赤字からの脱却も夢ではなくなるので自立経営を目指しサービスの向上に努め、自助努力してもらいたい。

昭和28年～29年に建てられ、55年当時まで使用された南鷹巣町営住宅である。前身は引き揚げ者のための住宅（廠舎と呼ばれた）で、平屋の一戸建てであったが、現在は2DK～3LDKと明るく快適な住宅となっている。



たかのすの昔

あしらせ



一線美術運営委員 九島寮二氏

四月の健康相談

四月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は二十六日まで

時間は午前十時から午後三時までです。

午前中は血圧測定のほか尿検査、体重測定など、午後は慢性病予防教室で、ビデオによる健康教育「上手な歩き方、走り方」を行います。

リハビリ学級は十九日です。

在宅脳卒中後遺症の方を対象に行います。時間は午前十時から午後三時までです。

※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

◆ ◆

四カ月児健康診査、七カ月

児健康相談と離乳食指導は二

十五日です。

対象のお子さん、受付時間などは次のとおりです。

▽四カ月児健診 昭和六十三年十二月生れ、受付時間は午後一時から一時三十分までです。

▽七カ月児健康相談と離乳食指導 昭和六十三年九月生まれ、受付時間は午前九時三十分から十時までです。

母子健康手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。※場所はいずれも鷹巣保健所です。

◆ ◆

入浴指導は十七日です。

入浴実習、家族計画、赤ちゃんの扱い方と衣類などについて行います。時間は午前十時から十一時三十分までです。

場所は中央公民館保健相談室です。

母子健康手帳 交付と妊婦教室

妊婦を対象とした、母子健康手帳、妊婦教室などの日程は次のとおりです。

▽日程 四月十七日

▽受付 午後零時三十分から一時（終了時間三時）

▽妊婦教室内容 妊娠中の栄養、母子健康手帳の使い方、

映画、むし歯予防

▽持参品 印鑑、歯ブラシ

▽場所 中央公民館保健相談室

善 意

▽鷹巣陶芸教室から陶作展のチャリティー収益金として一万円

町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

香 典 返 し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会

へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

▽大堤 三沢春敏さんから亡父弥七さんの香典返し

▽湯ノ岱 笹原由任さんから亡父貞治さんの香典返し

▽掛泥 金沢国郎さんから亡母イナさんの香典返し

▽秋田 市成田順治さんから亡父重右衛門さんの香典返し

▽坊沢 上町 永井清さんから亡父清一さんの香典返し

▽住吉 町 中嶋敏寛さんから亡父正男さんの香典返し

▽綴子 上町 堀内久雄さんから亡父八五郎さんの香典返し

▽松葉 町 木村末五郎さんから亡妻ミエさんの香典返し

▽太田 長谷川宏さんから亡父梅造さんの香典返し

▽堂ヶ岱 佐藤武史さんから亡母ミエさんの香典返し

▽松葉 町 和田至啓さんから亡父善之助さんの香典返し

▽あけぼの 町 藤嶋妙子さんから亡夫忠夫さんの香典返し

▽伊勢 町 貝塚講三さんから亡父利三郎さんの香典返し

▽七日市 長岐九平さんから亡母キサさんの香典返し

慶弔だより

一敬称略一

3月16日～3月31日
■誕生おめでとうございます。

中嶋 健太（一郎 二男）小ヶ田

日下部 恭平（孝一 長男）太田

土佐 優介（勝紀 長男）南鷹巣

津谷 崇明（勝美 長男）坊沢上町

藤島 愛海（良英 二女）住吉町

長内 宗之（仁 長男）あけぼの

近藤 昂晃（修 二男）舟場

大坂 竜太（広昭 長男）下舟木

伊藤 美奈子（馨 二女）蟹沢

畠山 千愛里（金治 長女）三ノ渡

津谷 和樹（文治 長男）相善

■二人の前途を祝福いたします

成田 重昭 岩谷

笹代 美保子 葛黒

おくやみ申しあげます

佐藤 ミエコ（79歳）米ノ岱

長谷川 梅造（76歳）太田

中嶋 正男（68歳）住吉町

畠山 徳治（77歳）糠沢

長岐 キサ（88歳）七日市

貝塚 利三郎（73歳）伊勢町

佐藤 直一（62歳）七日市

戸澤 アキ（86歳）前山

軽自動車税・固定資産税
の納期限は四月三十日です